

当院（社会医療法人川島会）ではシャントの開存に関する調査を行っております。

調査名称

血液透析患者におけるシャントの開存に影響を与える因子

調査の背景

ブラッドアクセスとして現在主流を占めているシャントの開存にいかなる因子が影響を与えるかを検討する。

調査の目的

血液透析患者におけるシャントの開存に影響を与える因子について、過去のカルテをもとに性別、年齢、血液検査データ、高血圧の有無、糖尿病の有無などを調査します。

調査の内容

2018年4月～2022年6月に当院でシャントPTAを施行し、当院で血液透析を施行している患者さまの以下のデータを病院診療録から抽出します。

患者情報：性別、年齢など

検査結果：Ca, P, i-PTH, HDL-cho など

画像結果：シャントエコーのシャント血流量(FV)、血管抵抗指数(RI)など
腹部CTの腹部大動脈石灰化体積
狭窄径、狭窄部位など

シャントPTAに用いたバルーンの種類

合併症の有無：高血圧、糖尿病など

患者さんへ（注意事項）

1. 皆様に新しいお薬や透析器を使っていただく必要はありません。
2. 患者さんにこの調査のための採血や検査は必要ありません。
3. 調査は2020年12月～2025年6月まで（期間）です。
4. この調査に協力したくない場合は、遠慮なく担当医師などに申し出てください。その場合でも患者さんが不利益を受けることは全くありません。
5. 個人情報の保護について

この調査のために、調査協力者が患者さんのカルテなどを閲覧しますが、患者さんのお名前など個人を特定する情報は決して院外に漏れることはありません。

また、この調査の結果は、専門学会や研究会での発表、医学雑誌に掲載する

予定ですが、患者さんのお名前など個人を特定する情報は発表されません。

問合せ先

研究機関 社会医療法人川島会川島病院

研究代表者 谷 恵理奈(放射線室)

連絡先 088-631-0110